

令和7年12月1日

開催日及び場所			令和 7 年 1 0 月 1 6 日（木）web会議			
委員			下山 慶太（公認会計士） 岩元 昭博（弁護士） 山崎 純（大学教授）			
審議対象期間			令和 7 年 4 月 1 日～令和 7 年 6 月 3 0 日			
審議対象案件			2 5 件のうち、1 者応札案件 1 8 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件			
抽出案件			5 件（抽出率 2 0 %） うち、1 者応札案件 4 件（抽出率 2 2 %）			
抽出案件内訳	工事	一般競争		0 件		
		指名競争	公募型指名競争		0 件	
			工事希望型競争		0 件	
			その他の指名競争		0 件	
		随意契約		0 件		
	業務	一般競争		0 件		
		指名競争	公募型競争		0 件	
			簡易公募型競争		0 件	
			その他の指名競争		0 件	
		随意契約	公募型プロポーザル		0 件	
			簡易公募型プロポーザル		0 件	
			標準型プロポーザル		0 件	
			その他の随意契約		0 件	
	物品・役務等	一般競争		2 3 件のうち、1 者応札案件 1 7 件		
		指名競争		0 件		
		随意契約（企画競争・公募）		2 件のうち、1 者応札案件 1 件		
		随意契約（その他）		0 件		
	（特記事項）					
	委員からの意見・質問、それに対する回答等			意見・質問		回答等
				（詳細に記述すること。） 別紙のとおり		（詳細に記述すること。） 別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容			・ 特段意見なし			
[これらに対し部局長が講じた措置]						

事務局：

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 42 条第 1 項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

意見・質問	回答等
1 令和7年度質量分析装置一式保守業務 購入した事業者以外の事業者が落札した例はあるか。 2 令和7年度有害事象報告システムの運用保守及び基盤提供業務 予定価格調書について、文章で記載されているが、具体的に積算をしているのか。 本システムを構築した事業者は。 情報システムは、構築したところが保守をするのが一般的であるが、他社が保守を行う余地はあるのか。 3 令和7年度豚購入（単価契約） 予定数量と輸送回数があるが、この予定数量は年間総数量なのか。それとも輸送回数を乗じた数量が年間の総数量になるのか。 4 動物医薬品検査所の移設等に伴う業務 動物医薬品検査所では病原体も取り扱っていることから、運搬には慎重を要するものがあるが、再委託先については把握しているか。 仕様書の10に受託者の要件が記載されているが、これを満たす事業者は複数あるのか。 5 令和7年度動物用医薬品等データベース運用保守及び基盤提供業務 NECクラウドからMAFFクラウドへの移行とあるが、移行によって実際に生じたデメリットはあったのか。 ベンダーロックインを防ぐ目的、移行直後のため随契とのことだが、来年以降は入札を行うのか。 6 全体を通して（総表） 問題なく入札・契約手続が行われている。入札参加者を増やす努力は今後も継続していく必要がある。 引き続き、委員から出た意見を入札事務を行う上での参考にしつつ、適正な入札・契約手続を行って頂きたい。	把握している限りでは、すべて購入した事業者が落札している。 本件の予定価格は、具体的に明細を作成しており、その内容は省内にあるDX室及びデジタル庁が確認を行っている。 フォーカスシステムズである。 仕様上、構築した事業者以外を排除するものではないため、他者参入の余地があるものとして一般競争入札を行っている。 予定数量が年間の総数である。 警察や公安に届け出、輸送ルートの承認などをうける必要もあり、再委託先は全て把握している。 過去に公的研究機関の移転実績を確認し、複数事業者の入札があると見込んでいた。 保守形態の見直し、セキュリティの強化対策、点検項目の増などによって、コストの総額は増加した。 DX室やデジタル庁との間でも、今年度に限って随契で良いとされており、来年度は総合評価落札方式での契約になる予定である。